

神郷校区まちづくり集会 開催結果報告書

開催日時 平成23年8月1日(月) 19:00~20:55
場 所 神郷公民館
参加者数 男 61人、女 9人、合計 70人
役員及び職員 12人、総計 58人



1. 新居浜市連合自治会設定共通課題

課題名 (地域防災力の向上に向けた防災・減災対策の推進について)

討議内容 (要約)

①防災無線の整備について

・公民館の広報塔で届かないエリアの自治会広報塔に防災無線を接続し、校区内全ての住民に防災無線が聞こえるよう整備を進めてほしい。

→今年度から自治会放送設備でも広報できるよう検討を進めています。

来年度に整備を進めていく予定です。

②浸水対策の推進について

・地区内の湛水については公共下水道の整備を進めていますが、最終的に江の口ポンプ場からの排水と、落神川からの流入により長岩遊水池に到達するため、遊水池の浚渫や護岸の嵩上げを継続して実施してください。

→愛媛県に問い合わせた結果、護岸の嵩上げよりも浚渫を優先するとのことで、長岩遊水

池は今年度も浚渫予定です。

・長岩遊水池の浚渫については昨年の回答と異なっている。また、堤防の嵩上げは市でも考えるという回答であったが、どうなっているのか？

→愛媛県に問い合わせたところ、予算の範囲内で考えているそうです。

市独自の対応については、将来的なことを含めての話であり、当面は愛媛県が浚渫を行うので状況を見ていきたいと思えます。

・長岩遊水池の浚渫の内訳について把握すべきではないか。800m³の浚渫といっても工事用仮設道路の設置でもかなり土砂を入れている。

→担当課で確認し、回答します。

・田の上地区、白井、郷地区の一部は平成23年度に公共下水道区域に追加される見込みとありますが、次回の見直しまでに城下歯科まで雨水排水渠を整備してほしい。

→公共下水道に追加する区域は7年間で整備できる範囲を予定しており、現在、協議を進めています。

追加する地区は、汚水と雨水の整備が必要な地区を検討しており、田の上～郷地区を考えています。

認可区域に入れば平成24年以降、計画的に整備進めていきます。

なお、認可区域の拡大に伴い、都市計画税の課税を考えています。

・松神子地区は大雨の度に川東支所や松神子団地の道路が冠水している。改善は進んでいるが早期に整備を完了してほしい。

→県道以南の排水対策として、県道に雨水管渠を整備しました。これにより、県道以南から松神子地区への流入はカットできます。

松神子地区の湛水対策として、県道の北側に雨水管渠の整備と、落神川への排水ポンプの設置を検討しています。

・松神子排水ポンプ場の管理をしています。

ポンプ場では、これまでポンプ3台を同時に起動したことはありません。

松神子地区に排水ポンプ場を造っても排水先が落神川では長岩遊水池に入り、満潮時には溢水します。そこで、松神子排水ポンプ場へバイパス配管を設置しポンプ場で外海へ排水してはどうでしょうか

→排水ポンプ場はそれぞれの集水区域を検討し設置しています。現時点では雨水管渠の整備が完了していないので、松神子排水ポンプ場の能力には余裕がありますが、整備後には余裕はなくなります。それをふまえて、同ポンプ場へのバイパス配管の整備について検討します。

※再検討事項

特にないが、長岩遊水池の浚渫工事については、引き続き愛媛県へ要望していくこと。

2. 地域課題

課題名（ 神郷幼稚園余裕教室の有効活用について ）

質疑応答（要約）

・交流場所として施設を利用することと、それに必要な施設の改修（空調設備、水回り、間仕切り、畳部屋の設置、バリアフリー化等）をお願いします。

→施設の耐震補強工事、屋上防水工事を優先して行います。

施設の改修は、まちづくり委員会での施設の活用状況を見ながら検討します。

※再検討事項

特にないが、施設の改修については、神郷校区まちづくり委員会の施設利用実績をふまえて検討すること。

課題名（ 交通安全対策と信号機の設置について ）

質疑応答（要約）

・一梅酢前、神野石油前、下郷自治会館前、及び又野川西側の泉石油前では道路を横断する歩行者が交通事故に遭っていることから、安心して県道を横断できるよう信号機の設置に取り組んでください。

→新居浜警察署交通課へ5月12日に設置要望書を提出していますが、設置場所や時期の回答は貰っていません。(信号機設置のフローを説明)

愛媛県全体では年間10箇所を設置にとどまる年もあり、要望に設置が追いつかない状況です。

・神郷小学校～多喜浜駅前交差点にかけて歩道幅員が十分でなく、通学・通勤時において歩行者と自転車とが入り乱れた状態になっています。交通安全を確保するためにも歩道の改良、歩行者と自転車の通行区分の色分け表示などの対応をお願いします。

→歩道幅員が3mありますので、自転車歩行者道として指定されていまして、自転車も歩行者も通行できることとなります。

警察では歩道の色分けは効果がないと考えているようです。

歩道幅員の拡幅について、愛媛県に確認しましたが考えていないとのこと。

・神郷小学校前歩道橋の設置に伴い、北側では歩道幅が非常に狭く危険である。

→愛媛県に伝えておきます。

※ 再検討事項

特にないが、愛媛県が所管する施設の対応状況について、引き続き確認すること。

課題名（ 神郷公民館・神郷小学校グラウンドへの進入路となる市道の整備について ）
質疑応答（要約）

・神郷公民館及び神郷小学校は避難所として指定されていますが、県道から公民館・小学校西門までの市道の幅員が狭く、離合が困難です。県道から40m区間は夏休みに工事予定とのことですが、引き続き神郷公民館南側まで市道の拡幅整備をお願いします。

→現在、北半分(40m)を工事中です。1m拡幅しますので全体では5.7mになります。

・公民館入り口の拡幅はこれで終わりか？続けてやるのか？

→残りは敷地が個人名義になっている土地があり、全体での借地解消という話になるため、そこを道路にすることは難しいです。現状ではメドはたっていません。

※ 再検討事項

特にないが、取り組みは続けて貰いたいとのこと。

課題名（ 神郷公園の整備について ）
質疑応答（要約）

・神郷には公園が無く、永年要望してきた。昨年、校区内の関係18団体で神郷公園協議会を設立し、行政と3回協議を進めてきた。

公園設置には面積1ha以上という条件があり、候補地を3箇所選定し、最終的にマルヨシ北側に決定した。

神郷校区はスポーツも盛んなため、それを通じて3世代の交流、またコミュニティ広場、市民の憩いの場、災害時の避難場所等として、防災機能を持った公園としてほしい。

また、公園周辺には遊歩道も設けて住民が安全で安心して散歩できるようにしてほしい。

7月29日には市長、関係者で現地を視察した。

第五次新居浜市長期総合計画の基本構想に沿い、神郷校区でもまちづくり委員会を7月に設置した。その中で環境美化が立ち上がっており、公園の維持管理はもちろん、公園整備にあたり詳細な検討をする場として考えている。

神郷公園にふさわしく、地元の希望に添った公園を早急に完成させてほしい。

→協議会を設置していただき感謝しています。

今年度は測量設計を行っておりまして、平成24年から工事をしていきたいと思っております。公園管理については、中萩きらきら公園も地元で管理をお願いしておりまして、今後は、そういうことも合わせて完成に向けて協議していきたい。

・平成 24 年に用地買収ということだが完成はいつか？

→協議が整えば平成 24 年度から 3 年間、平成 26 年度中に完成させたい。

※再検討事項

特にないが、地元と協議しつつ公園整備を進めること。

3. その他

・又野川右岸の遊休農地対策について

→神郷校区ではなく多喜浜校区になる。神郷校区まちづくり校区集会では取り上げない。

ただし、農業委員会へ伝える。